



大分県の由布院温泉の加盟店でも使える電子マネー「ゆふいん湯歩WAON」カードのデザイン

イオン九州（福岡市）は29日、大分県由布市の由布院温泉旅館組合と連携し、電子マネー地域カード「ゆふいん湯歩WAON（ワオン）」を10月22日に発行すると発表した。イオン発行の「WAON」に由布院の代表的な風景の由布岳をデザイン。同組合のホテル・旅館など30カ所所で利用できるようになる。

イオン九州 ■ 由布院温泉

♨ 「WAON」で温まろう ♨



▲ 「ゆふいん湯歩WAON」カードのデザインを発表する（左から）イオン九州の岡正章社長、由布院温泉旅館組合の東郷和浩組合長、イオンの梅本和典グループリーダー、デジタルビジネス事業責任者

の宿泊施設のほか、大分県内のジャスコなど36店舗で販売。発行手数料3ある電子マネーになる」と期待を込めた。

ホテル・旅館30カ所
電子マネーで決済

イオングループは、観望00円で、カードへの入光地の加盟店などで決済金は5万円が上限。今後、できる地域カードを各地で発行しているが、イオン九州が独自に発行するのは初めて。温泉地をターゲットにした「WAON」導入も初めてという。カードは、同組合加盟国に情報発信したい」と